

J-209 メンテナンススタンドハイグレード 組立手順



このたびはJ-209をお買い上げいただきありがとうございます。
組み立てる前に下記を良く読んで組立をしてください。

箱に入っているパーツを確認します。(7は組まれています)

NO	品番	品名	数	税別価格/1個
1	J-209-A	メンテナンススタンド用フレーム1200mm	2	10,000 +税
2	J-209-B	メンテナンススタンド用フレーム800mm Uボルト付	2	10,000 +税
3	J-209-C	メンテナンススタンド用受高さ調整フレーム95mm	4	2,000 +税
4	J-209-D	メンテナンススタンド用レールパイプ φ50assy1340mm	2	11,500 +税
5	IB080070AB	70角ブラケットB4穴70mm(旧品番J-209-E)	4	1,700 +税
6	AB15102	AB用 キャスターベース自在用(160×106)	8	2,600 +税
7	P19-05	Uボルト 8x80	2	840 +税
8	JL406	J-209フック用ロープφ8 X2.0M	2	600 +税
9	JL407	J-209用フック	2	600 +税
10	K160	J-209用キャスター413S-RB125 自在ストッパー付	4	4,750 +税
11	AB15106	ツブレ止めカラー(キャスタープレート用)	4	500 +税
	P04-10-100	SUS六角ボルト10-100	16	340 +税
	P06-10	SUSワッシャー-M10	32	20 +税
	P05-10	SUSスプリングワッシャー-M10	16	22 +税
	P07-10	SUSナットM10	16	50 +税
	P04-8-90	SUS六角ボルト8-90	16	160 +税
	P04-8-95	SUS六角ボルト8-95	4	165 +税
	P06-08	SUSワッシャー-M8	40	9 +税
	P05-08	SUSスプリングワッシャー-M8	20	10 +税
	P07-08	SUSナットM8	20	30 +税

■使用する工具

◎スパナ13番&17番

- 組立をする前に完成写真をよく見て、全体のイメージを頭の中で作ってください。
各ネジ類を締める際は潤滑剤等を塗付して締めるようにしてください。

■ 組立手順

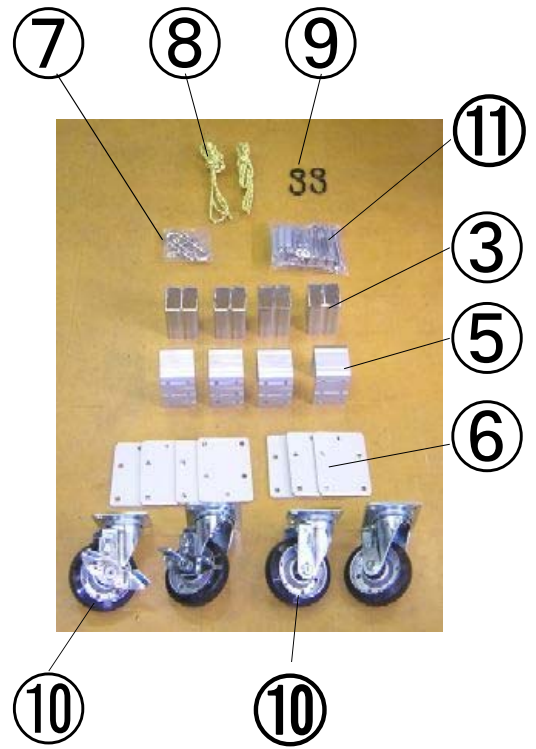
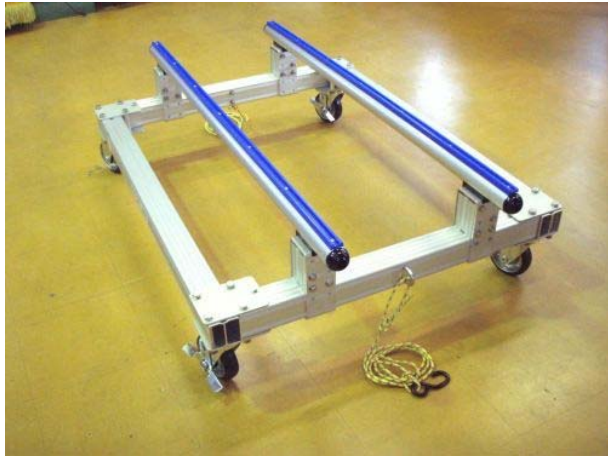
- A. フレームと左右フレームを90度に合わせます(800mmフレームが内側)
合わせた角にキャスタープレートをフレームの穴に合わせ上からと下からではさみます。
上からM10ワッシャー、ボルト10-100を差します、この時フレームにかからない内側の穴にはつぶれ止めパイプカラーを入れてください。
キャスター取り付け用の4点の穴の他に1ヶ所穴がありますがこれはワッシャーM8、ボルトM8-95を使用します。(写真参照)
下側からキャスターを取り付けM10ワッシャー、スプリングワッシャー、ナットにて仮締めします
同様に残りの3ヶ所コーナーも組み立て最後にナットを締めてください。
- B. 四角に組まれたフレームに4穴ブラケットを下から差込み、上には95mmフレームを位置しボルトM8類で固定します。
そこへレールパイプを上から差込み、レールパイプの穴と95mmフレームの穴を合わせM8ワッシャー、ボルト8-90を差し
反対側からM8ワッシャー、スプリングワッシャー、ナットにて締めます。
最後に800mmフレーム中央にUボルトを取り付けてそこにロープ&フックを結び完成です。

※使用の際は必ずすべり落ち防止のロープ&フックを艇の前後に架けてください。

組立等、不具合が生じた場合はお買い求めの販売店様へご連絡ください。

■使用上の注意

- ご使用前必ずボルト&ネジ類、ベルトのゆるみがないか確認してください、ゆるんだまま使用しますと事故破損の原因になります。
- 高い位置からの乗せ移し(トラック荷台等)は危険です、スタンドの破損の原因になります。
- ジェットを真上からドスン!と乗せると破損します、必ずゆっくり降ろすか前後からスライドさせて乗せてください。
- ジェットの上に人を乗せての積載は破損しますのでおやめください。
- 使用の際は必ずすべり落ち防止のロープ&フックを艇の前後に架けてください。
- 適応艇以外の艇は乗せないでください、破損の原因になります。(PWC3人乗りまで、または和船18ftまで)
- 転覆等で水が浸入した艇は予想以上に重量が増えていますので必ず排水してから乗せてください。
- 極端にすり減ったレールでのご使用は船体が傷つく恐れがあります、必要に応じて交換してください。
- 万一誤った組立て、もしくは使用方法でのトラブルには応じかねますのであらかじめご了承ください。
- 不明な点、その他お問い合わせありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。



完成写真

●3人乗までのPWCまたは和船18ftまで以外は積載しないでください！破損の原因になります。
 その他使用上の注意をご確認ください。

※ここはM8サイズ

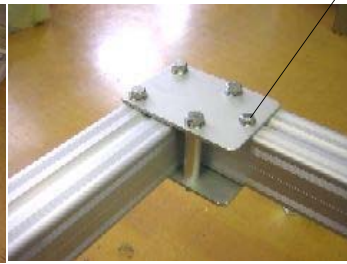
A



1200mmフレームと800mmフレームを写真のように合わせます。



合わせた角にキャスターベースを上からと下からではさみます。
 ※ベースには裏表がありますので注意してください。間違えるとM8の穴がズレます！



各穴にM10ワッシャー、ボルト10-100を差込みます。フレームが無い内側の穴にはつぶれ止パイプカーを入れてください。
 1ヶ所だけM8ワッシャー、ボルトM8-95を使用します。



キャスターベースの下にキャスターを付けM10ワッシャー、スプリングワッシャー、ナットにて仮締めし、その他のコーナーも同様に組みます。

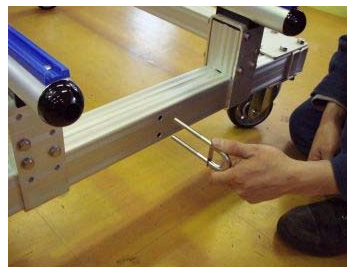
B



800mmフレームに⑤番の4穴ブラケットを下から差込み上に③番の95mmフレームを位置しワッシャー-M8、ボルトM8-90を差しワッシャー、スプリングワッシャー、ナットにて固定します。



レールパイプの穴と95mmフレームの穴を合わせM8ワッシャー、ボルト8-90を差し反対からM8ワッシャー、スプリングワッシャー、ナットにて締めます。



800mmフレームの中央の穴に⑦番のUボルトを取り付けます。



最後にロープにフックを結び、それをUボルトへ結び完成です。
 ※使用に際は必ずすべり落ち防止のロープ&フックを艇の前後に架けてください。